

5/3

第20回さしま茶新茶まつりを開催

道の駅さかいにおいて、境町の特産品である「さしま茶」のPRと更なるブランド力の向上を目指して「第20回さしま茶 新茶まつり」(境町茶生産組合主催)が開催されました。

当日は晴天に恵まれ、会場では、新茶の試飲・販売、お茶当てクイズや新芽の天ぷらの試食、茶摘み体験、さしま茶手揉保存会による手もみ茶の実演などが行われました。

初めて茶摘みを体験した方からは、「摘んだ茶葉で自家製のお茶を作りたい。」などの声が聞こえ、思い思いに楽しんでいました。会場は県外など遠方からの来場者も多く、大勢の人々にぎわいました。



◀さしま茶新茶販売の様子。26kg用意された新茶は昼前に全て完売



▶茶摘み体験を楽しむ来場者

5/12・26

森戸小児童が「田植え機体験」
猿島小児童が「茶摘み体験」

5月12日、森戸小学校では田植え機の体験学習が行われました。森戸小学校の5年生42名の児童が参加し、児童からは、「初めての体験で、すごく楽しい」との声がありました。今後は生育状況の観察や稲刈り、収穫祭を行う予定です。

また、26日には猿島小学校全校生徒で茶摘み体験学習が行われました。石山茶園所有の茶畑で児童たちが茶摘み体験を行うのは今年で3年目です。10月には給食でのお茶の試飲も実施される予定です。



◀田植え機に乗り機械での田植えを体験する森戸小の児童たち



▶みんなで楽しみながら茶摘みを体験する猿島小の児童たち

4/15

圏央道境古河IC周辺開発
業務代行予定者「大和ハウス」と覚書締結

境古河IC周辺地区土地画整理組合設立準備会(平川栄会長)は、公募型プロポーザルで業務代行予定者に決定した大和ハウス工業(株)東京本店と、事業推進に関する覚書を締結しました。

境古河IC周辺地区の事業推進については、事業予定地区内の約94%の地権者から仮同意を得ており、今後は準備会と大和ハウス工業が協力し、事業の実現に向けた具体的な検討を行います。

また、土地画整理組合の設立は平成29年12月を目標とし、組合設立後は大和ハウス工業と業務代行委託契約を結ぶ予定です。



覚書調印式の様子(写真左から鹿久保副会長、平川会長、竹林建築事業部長、橋本町長)

4/27

2020年東京オリンピック・パラリンピック
アルゼンチン選手団事前合宿誘致に向けて
ホストタウン推進協議会を発足

町では、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに参加するアルゼンチン選手団の事前合宿誘致活動を進めるため、国から大きな支援を得られる「ホストタウン」登録を目指し、ホストタウン推進協議会を発足しました。

4月27日、役場において第1回の会議が開かれ、推進協議会の委員ら約40名が出席し、コンサルタント会社から誘致活動の留意点などについて説明を受けました。推進協議会は橋本町長が会長を務め、町議会議長や商工会長、体育協会長など31名で構成されています。

橋本町長は「アルゼンチン選手団の誘致活動を通し、この地域の子どもたち、住民にオリンピック・レガシー(遺産)を持っていただきたい」と述べました。



▲第1回会議で挨拶を述べる橋本町長

5/26・6/9

高校生からアイディア募集で町を活性化
「境町高校生まちづくりアイデアソン」説明会開催

高校生たちに向け熱心に説明を行う場参与

8月16、17日に開催される高校生によるプラン提案イベント『境町高校生まちづくりアイデアソン』の説明会が5月26日に、境高校の生徒35名、6月9日には坂東総合高校の生徒26名に対して行われました。

このイベントは、若者がまちづくりに参加するきっかけづくりとして場参与が提案したもので、境町の様々な課題について、高校生が8月16日から1泊2日で合宿を行い、企画立案を行います。

最終日の8月17日には、発表会を行い、各チームから出た企画は、実現に向けて各担当課で検討されます。

参加対象者は、境高校に在学する生徒及び、他校においては、境町在住の高校生で、6月25日(土)までコンテストの参加募集を行っています。募集の詳細は、下記までお問い合わせください。

■問合せ先 境町教育委員会生涯学習課 担当:小宮

☎0280-81-1326



境高校での説明会の様子



坂東総合高校での説明会の様子

高校生の政策提案を観覧できます!!

■日時 8月17日(水)午後

■会場 役場4階

合宿を通して高校生たちが考えた境町への政策提案の発表会を行います。観覧自由ですので、どうぞお越しください。

5/26

人気漫画「弱虫ペダル」と「境町」がコラボ
サイクリングでまちおこし

町は、サイクリングによる町おこしの一環として、週刊少年チャンピオンで連載中の大人気自転車漫画「弱虫ペダル」(渡辺航原作)と連携し、キャラクター入りのオリジナルTシャツやタオルなどのグッズを作成し、道の駅さかい構内のサイクリングカフェ「コグス」で、期間限定販売を始めました。

これは、国の地方創生加速化交付金を活用した県と県内13市町村の連携事業「サイクリングによるまちづくりプロジェクト」の一環で、町は事業を観光協会に委託し、道の駅をサイクリングの拠点として強くPRしていきます。

6月5日(日)には、プロ競輪選手の小川美咲さんと、元プロ競輪選手の後藤圭司さんがコグスを訪れ、お客さんとワットバイク(プロアスリートも使用するトレーニングマシン)でレースを行うなど、「弱虫ペダル」と「境町」のコラボを応援してくれました。

グッズの販売期間は、第1弾が5月21日～6月19日、第2弾が7月25日～8月31日となっています。



コラボグッズはTシャツ、タオル(左写真)、ステッカーにコースター(中写真)など。コラボメニューとして、プロテイン入りのさしま茶スムージー(右写真)も期間限定販売



プロ競輪選手の小川美咲さん(写真左)と元プロ競輪選手の後藤圭司さん(写真右)もコラボ商品をPR



小川選手とお客さんとのワットバイクレースの様子